

指定管理者制度管理運営評価シート

施設名称	上海府デイサービスセンター	評価対象年度	令和元年度
指定管理者名	ささえあいコミュニティ生活協同組合新潟	所管課	介護高齢課
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日(5年間)	評価者(課長)	小田正浩

①事業実績

利用実績	定員15.7人/日で312日開所。延べ利用人数3,008人(前年比△58人)
サービス向上の取り組み	運営推進会議の開催や利用者アンケートの実施、連絡帳などでご家族との連絡を密にするなど利用者の状態把握を行い、最善の対応を協議し実施。また、一月ごとにケアマネに状態とサービス内容の報告を行った。

②管理経費

(単位:千円)

区分	前々年度 (29年度)	前年度 (30年度)	当該年度 (元年度)	合計	備考
収入	指定管理料	6,319	6,319	7,633	基本協定額:38,828,884円
	利用料金	2,130	1,687	1,669	
	自主事業収入				
	その他	29,854	23,512	22,475	
	計	38,303	31,518	31,777	
支出	管理経費	38,452	34,330	34,638	107,420
	(うち人件費)	27,753	23,581	23,574	74,908
	(うち光熱水費)	2,925	2,707	3,274	8,906
	(うち修繕費)	63	222	256	541
	(うち委託料)	744	794	981	2,519
	自主事業費			30	30
	計	38,452	34,330	34,668	107,450
差引	▲ 149	▲ 2,812	▲ 2,891	▲ 5,852	

③評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
管理運営基本方針	基本方針の理解・周知	公の施設としての性格や管理運営の基本方針を理解し、利用者やスタッフへ周知しているか	10	4	8.0
		利用者の立場に立ち、公の施設として市民の平等な利用を確保する運営を行っているか			
(評価理由)					
利用者の計画に基づきできることを奪わない介護、生きがいがづくりに取り組み、日々の変化を早めに家族・ケアマネージャーとの情報共有を行った。また、利用者数が減少しており、年間を通して新規利用の増加に繋がらず、経費の節減に努めたが、収支の改善には至らなかった。					
サービス向上及び業務改善	適切なサービスの提供	提供すべきサービスが仕様書や事業計画に基づいて適切に提供されたか	10	4	8.0
		サービス向上、利用促進への具体的な取り組みがされているか			
		利用者への情報提供を適時かつ十分に行っているか			
	業務改善によるサービス向上	事業計画とサービス提供に差異が生じている場合、原因究明に必要な取り組みがなされているか	10	3	6.0
		業務改善が必要な場合、現状分析、課題把握、改善策の検討と実施が行われ、効果が表れているか			
利用者の意見・要望への対応	利用者アンケート等を適切に実施・分析し、利用者ニーズの把握に努め、満足度向上のための具体的な取り組みに反映させているか	8	4	6.4	
	利用者からの苦情や意見に対して、迅速かつ適切に対応しているか				
自主事業の実施状況	利用者へサービス向上につながる自主事業を実施しているか	4	3	2.4	
	利用者のニーズを踏まえた自主事業を実施しているか				
(評価理由)					
運営推進会議において地域の課題等に触れ新規利用に向けた話し合いやアンケートを行い、家庭でのご家族の悩みなどにも対応した。また、日々のミーティング等から利用者の状態把握・検討を行い、ケアマネージャーと情報交換、共有することで、より良いサービス提供に努めた。自主事業ではまちづくり協議会との納涼祭やボランティア交流会など日頃の活動紹介から利用推進へと繋がることのできた。					
収支計画・実績	効果的・効率的な支出	計画に基づく適正な支出が行われているか	10	2	4.0
		支出に見合う効果は得られているか			
		経費削減の具体的な取り組みはされているか			
適切な会計管理・手続き	収入金を区分し、適切に管理を行っているか	8	4	6.4	
	指定管理業務に関して口座を分け、適正な会計処理がなされているか				
(評価理由)					
2ヶ月ごと広報を発行し利用者へ配布するとともに、上海府地区への回覧を行って活動の紹介をし新規利用に繋がった。また、経費削減に努め、低価格での消耗品の購入やこまめな節電などを行った。					

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
組織管理体制	適切な人員配置	必要な人員(人数・有資格者等)が必要な場所に適切に配置されているか	4	3	2.4
	連絡・連携体制	定期または随時の会議等によって所管課との連絡・連携が十分に図られているか	4	4	3.2
	再委託管理	再委託先との連携調整が適宜・適切に行われ、業務の履行についても適切な監視・確認がなされているか	4	4	3.2
	担当者のスキルアップ	業務知識や安全管理、コンプライアンスに関する研修が定期的に行われ、スタッフのスキルとして浸透しているか	4	4	3.2
	安心・安全への取り組み	事件・事故、犯罪、災害から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか(人員配置、マニュアル、訓練等)	4	4	3.2
	コンプライアンス	個人情報保護、その他の法令順守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用がなされているか	4	3	2.4
	(評価理由) 看護・介護人材不足に苦慮しており、不足時には人材派遣により手配しているが長続きしない。また、外部研修受講後には、他職員に研修報告で周知を行い、資質向上を図った。				
適正な業務実施	施設・設備の保守管理	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	8	4	6.4
	警備業務	施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故、犯罪等の未然防止に役立っているか	4	3	2.4
	備品管理	設備・備品の整備や整頓、利用者使用する消耗品等の補充が適切に行われているか	4	3	2.4
	(評価理由) 消防用設備保守点検や特殊建築物定期調査業務、警備業務などは外部委託をしており、定期的な点検等も実施し、修理や交換が必要な場合は早急に修繕等を行った。また、施設等の点検は日々職員で行い、適切な管理運営に努めた。				

④総合評価

評価点合計	70.0	評価ランク	B
-------	------	-------	---

⑤管理運営に対する全体的な評価

運営推進会議やアンケート調査により、利用者の要望等の把握や業務改善に努めた。保育園児の訪問や地区納涼祭への参加により、地域との交流の促進が図られたが、概ね計画どおりで、施設の管理運営は適正に実施されたと判断する。

⑥次年度の管理運営に対する指導事項等

利用者の減少が続いている。地区外からの利用促進や啓発にも努めていただき、地域との交流を図りながら安全安心な運営と利用促進に努めてもらいたい。また、看護職をはじめとした人材確保も難しくなってきているが、利用者への安定的なサービス提供に努めていただきたい。

記入要領

- ・「評価段階」は5段階(5～1)により評価を行うこと。
- ・「評価点」は、配点に以下の評価段階による係数を乗じて算出すること。

評価段階	評価点係数	評価基準
5	1.0	特に優れた取り組み、対応が行われている。特に成果が現れている。仕様書等より特に優れた提案がなされ実施している。
4	0.8	優れた取り組み、対応が行われている。成果が現れている。仕様書等より優れた提案がなされ実施している。
3	0.6	適切な取り組み、対応が行われている。適切に仕様書等のとおり実施している。
2	0.4	一部改善が必要な取り組み、対応がある。仕様書等に規定されている項目を一部行っていない。
1	0.2	全面的な改善が必要な取り組み、対応がある。全面的に仕様書等に規定されている事業を行っていない。

- ・「評価ランク」については、評価点合計により以下のとおりとする。

評価ランク	区分	評価基準
S	95.0以上	管理施設運営状況が、特に優れている。
A	80.0以上95.0未満	管理施設運営状況が優れている。
B	60.0以上80.0未満	適正な管理施設運営状況である。
C	60.0未満	管理運営状況に改善の必要性がある。